



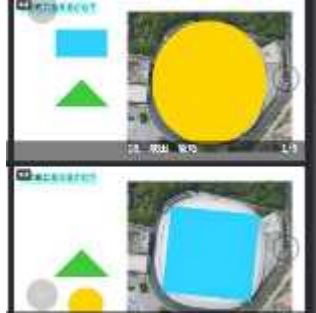


1 好事例について

	事例1	事例2	事例3	事例4	事例5
学年	1	3	4	5	6
教科	道徳	社会	英語	社会	算数
場面	4	3	3	2	2
写真					
工夫	<p>端末でねらいを捉えている場面を大型テレビで提示し、自分も友達のことを大切に思い合う関係があることに気づかせる。</p>	<p>プレゼンテーションの仕方を身につけられるようグループごとに、スライドと動画を作成させる。</p>	<p>ばらばらのカードを端末に送付し、児童がカードの送受信機能を利用してカードを手に入れるための交流活動を行う。</p>	<p>NHK クリップのリンクを児童に送信することで、それぞれが見たいところで停止したり見返したりできる。</p>	<p>児童が写真の上に自分が思う図形の画像を置くことで、自分が判断したものを他児童と交流できる。</p>

2 教科・学年・学級間で偏りが生じないようにするための工夫について

- ・ 普段の授業において様々な教科で、1人1台端末を必ず活用した授業に取り組み、成果と課題を共有した。
- ・ 毎日児童が端末に触れることができるよう、ドリルパークを週に5回取り組む目標を設定し、実行している。
- ・ ミライシードで作成した教材は、学年や学校で共有できるよう、共通のファイルに保存するようにしている。